

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	○			・活動中は2階の2部屋を密にならないように人数調整しながら活動している ・感染症対策も考慮し、食事や机上活動を行う際は、間隔を開けて席決めを行っている
	②	職員の配置数は適切であるか	○			・指定基準より2名以上多い配置を行う
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			・週1回の常勤会議、月1回の全体会議で確認を行っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			・保護者アンケートを集計し、全体会議で職員へフィードバックして業務改善につなげている
	⑥	この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公表しているか	○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	
	⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・資格取得、スキル向上の研修有り ・コロナ禍でもオンラインでの研修参加で知識を向上
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・保護者とのモニタリングや保護者の願いの調査、日々の自宅送迎時の報告・相談等で情報収集し、個々の計画を作成している
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・毎週行っている常勤職員会議で立案、議論して活動プログラムを作成している
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・体を多く使った屋外での活動をメインとしているが活動場所を複数の公園などから選択している。室内活動では、複数のゲームを取り入れるように工夫している
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			・活動できる時間や食事などを考慮して1日のスケジュールを作成し、活動内容を設定している
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・集団での活動を基本とし、個々の障害特性に応じて個別活動も取り入れている
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・1日の予定表や回覧を作成し、支援内容や役割分担、時間配分を職員に周知している。 ・平日支援はその日の支援前に必ず打ち合わせを行う。1日支援は前日にSNSで確認できるようにしている

	⑩	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎があるため支援終了後の打合せができないため、翌日の支援前に行っている。</li> <li>・送迎に出ないスタッフは個別記録記入の時間にディスカッションをし、記録記入をしている</li> </ul>
	⑪	日々の支援に関しては正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別記録表を必ず記入し、支援前には目を通しておくようになっている</li> <li>・特に検証すべきケースが発生した場合は、常勤職員会議で議論し改善点を決めて全職員へ周知している</li> </ul>
	⑫	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者へ年に2回のモニタリングを実施し、サービス計画の確認、変更を行っている</li> </ul>
	⑬	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携	⑭	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理者及び児童発達管理責任者が参加している</li> </ul>
	⑮	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の情報は年間計画表や月間計画表で確認している</li> <li>・学校送迎時に申し送りでその日の利用者の様子を確認している</li> </ul>
	⑯	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象の利用者がいない</li> </ul>
	⑰	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行ってない</li> </ul>
	⑱	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	
	⑲	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連携が必要な事例の場合は行っている</li> </ul>
	⑳	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	
	㉑	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理者が柏市のこども部会の委員を務めている</li> </ul>
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡帳や日々の送迎時に状況報告して共通理解をはかり、課題が見つかった時には保護者の意向を確認して支援策を考えている</li> </ul>
	㉓	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎時にアドバイスを求められた際に、施設で行っている方法などを伝えている</li> </ul>

保護者への説明責任等	③⑩	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			・利用者との契約時に保護者に対して説明を行っている
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言と支援をおこなっているか	○			・連絡帳や電話、メール、送迎時に相談があった場合は、常勤職員会議で議論しアドバイスを行っている
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	・そらまつり、クリスマス会を計画していたが、コロナで実施できなかった
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか			○	・苦情そのものがなかったが、苦情等があれば真摯に対応する。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			・「そらだより」や月間予定表を毎月発行している
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			・写真付きの連絡帳、ジェスチャー(サイン)、絵、ことばで情報伝達するように配慮している
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	・コロナのため行事そのものを中止している
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			・令和3年度で改定し、職員・保護者へ配布する予定
	③⑲	非常災害時の発生に備え、定期的に避難、救出その他の必要な訓練を行っているか	○			・月に一度支援中に避難訓練を行っている ・毎月の全体会議で振り返りを行い、改善点を話し合っている。また、職員の避難訓練を行っている
	④⑰	虐待を防止するために、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか			○	・令和2年度は虐待研修を行えなかった
	④⑱	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			・可能性のある利用者には個々に了解を得た上で、個別支援計画に記載している。 ・様々な事例を全体会議で共有し、実際の対応について協議している
	④⑲	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	・保護者へのモニタリングで確認し、該当利用者には食事やおやつ内容を配慮して対応している ・必要があればお弁当を持参してもらっている
④⑳	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			・ヒヤリハットが発生した場合は報告書を作成し、会議にて検証、改善策を取り決め、全職員へ周知している ・年度末には年間の振り返りを行い、繰り返し発生しないように職員配置や対応の仕方を再確認している	